

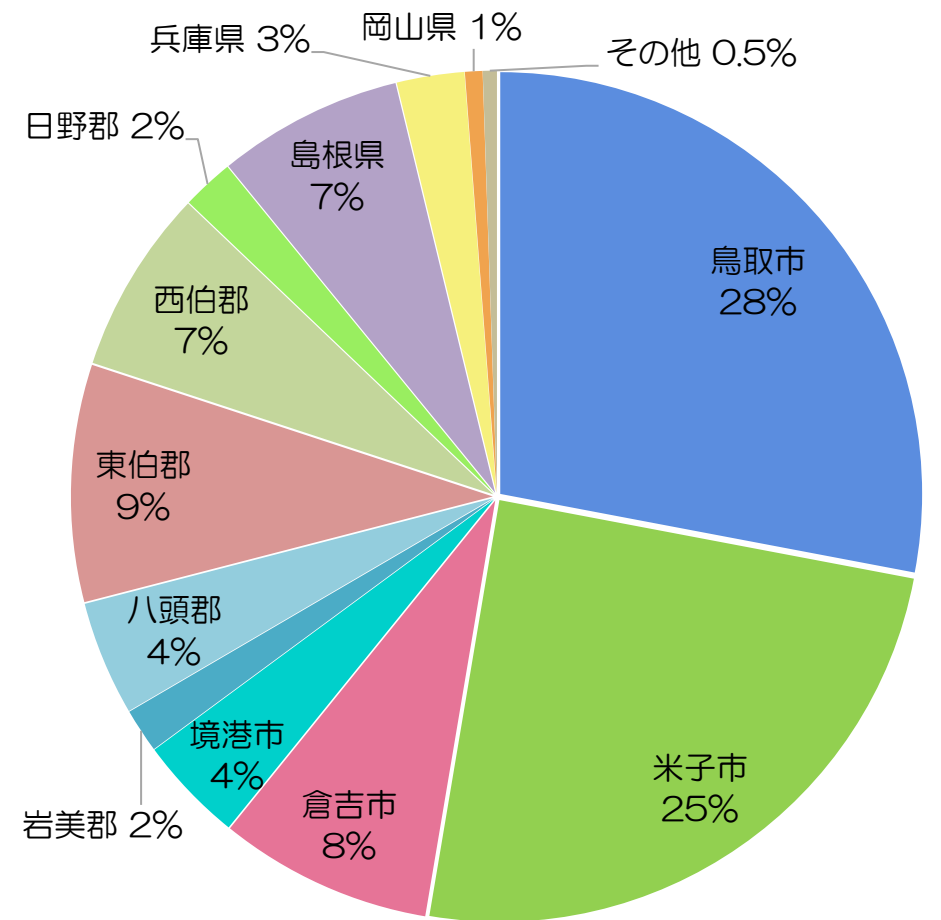
診断時住所別登録数 <2019年>

診断時住所別には、鳥取県内では、鳥取市が最も多く28%、次いで米子市の25%で、両市で半数の53%を占める。東伯郡が9%、倉吉市の8%、西伯郡の7%、八頭郡、境港市の4%、岩美郡、日野郡の2%の順で続く。県外住所では、島根県が7%、兵庫県が3%、岡山県が1%を占める。

施設別には東部では、鳥取県立中央病院の1,089件、次いで鳥取赤十字病院の838件、鳥取市立病院の551件、鳥取生協病院の253件である。中部では、鳥取県立厚生病院の774件、野島病院の160件、西部では、鳥取大学医学部附属病院の2,079件が最も多く、次いで米子医療センターの837件、山陰労災病院の506件、博愛病院の367件である。

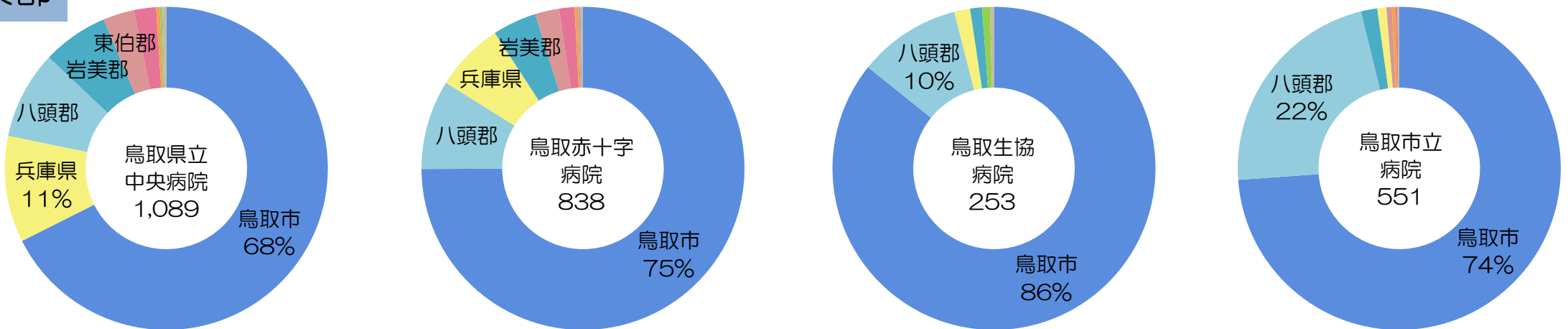
とりわけ、鳥取大学医学部附属病院は、米子市をはじめとする西部地域の診断時住所が大半であったが、島根県の20%をはじめとし、東伯郡、倉吉市、鳥取市など地域外からの患者がほぼ40%を占めるのが注目される。

診断時住所別登録割合(鳥取県全体)

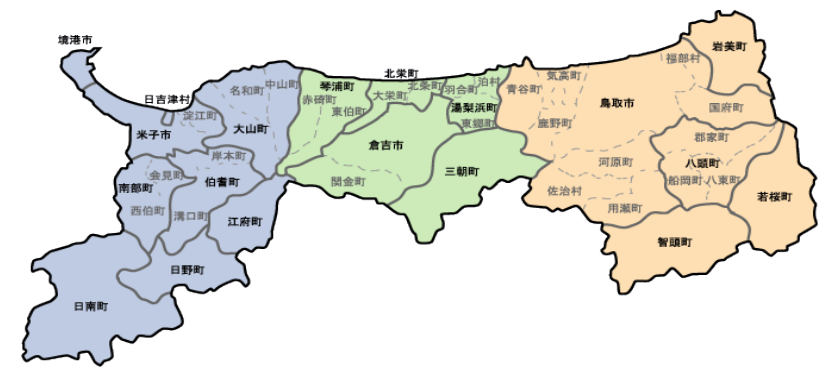
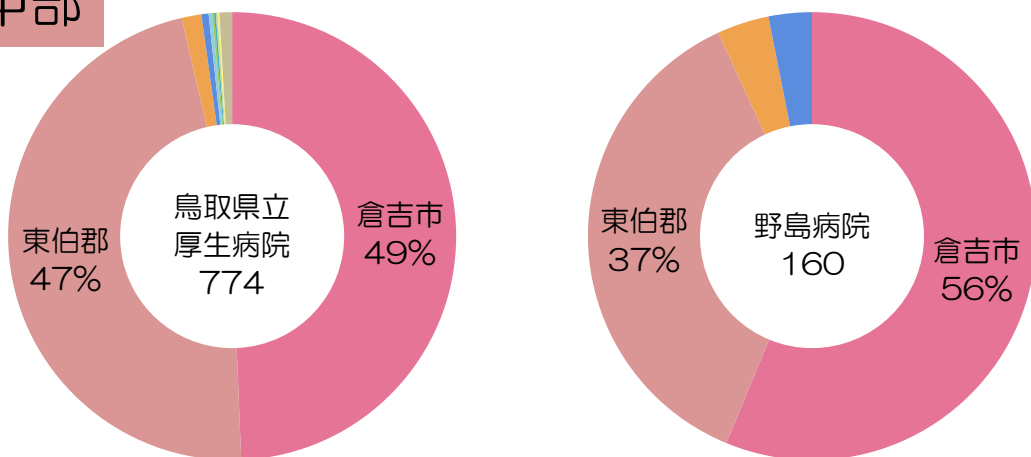


鳥取市	米子市	倉吉市	境港市	岩美郡	八頭郡	東伯郡	西伯郡	日野郡	島根県	兵庫県	岡山県	その他	合計
2,086	1,839	609	303	126	327	677	527	148	529	193	50	40	7,454

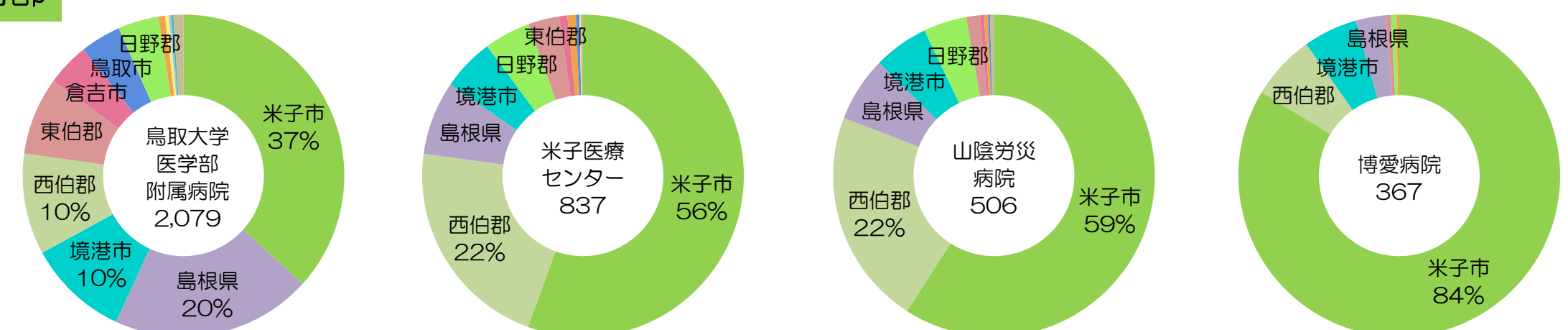
東部



中部



西部



■鳥取市 ■米子市 ■倉吉市 ■境港市 ■岩美郡 ■八頭郡 ■東伯郡 ■西伯郡 ■日野郡 ■島根県 ■兵庫県 ■岡山県 ■その他